

令和 4 年度の事業報告書
令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人由布院アートのストック
理事長 中谷健太郎

1 事業の成果

年間を通じて、東勝吉常設館の展覧会を行った。東氏など所蔵する作品の保存・管理に取り組んだ。さらに、東作品の絵葉書・図録を製作・販売し、広報・告知活動を行った。同時に、ホームページを管理・改訂し、情報を更新した。また、「東アジア文化都市 2022」に参加し、韓国慶州市の交流を図った。例会を開催し、ゲストと交流、会員の啓蒙啓発活動に努めた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した 事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位：千円)
作品の展示、貸 出しなどの活用 事業	①東勝吉作品展の開催。東勝吉常設館で作品を保管し、常設展覧会を開催した。	①(A)令和 4 年 4 月 1 日 ～令和 5 年 3 月 31 日 (B)東勝吉常設館 (C)5 名	①(D)来場者 (E)300 名	①0
	②「東アジア文化都市 2022」事業の一環として大分市アートプラザにて「東勝吉水彩画展」を開催した。	②(A)令和 4 年 9 月 30 日 ～10 月 13 日 (B)大分市アートプラザ (C)20 名	②(D)来場者 (E)800 名	②0
地域活性化イベ ント事業	①「東アジア文化都市 2022」事業の一環として韓国慶州市東国大学よりパクジョンヒ教授を招き「地域とアート」について講演を開催した。	①(A)令和 4 年 12 月 25 日 (B)湯布院町温見園 (C)10 名	①(D)来場者 (E)30 名	①0
	②「東アジア文化都市 2022」事業の一環として大分市アートプラザにて、ドキュメンタリー映画「99～ninety-nine～東勝吉孤高の無名画家」を上映、続けて「アートと福祉」についてシンポジウムを開催した。	②(A)令和 4 年 10 月 1 日 (B)大分市アートプラザ (C)10 名	②(D)来場者 (E)50 名	②0

作品の図録、絵葉書、映像記録などの製作販売・PR事業	①絵葉書の販売	①(A)令和3年7月8日～ (B)由布院駅アートホール (C)15名	①(A)(B)不特定多数	①0
	②第六回東勝吉賞水彩画公募展「陽はまた昇る」図録作成	②(A)令和4年2月28日～ (B)由布院駅アートホール (C)15名	②(A)(B)不特定多数	②0

(備考)

- 1 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。

令和4年度 活動計算書

令和4年 4月 1日から 令和5年 3月 31日まで

特定非営利活動法人由布院アートストック
(単位：円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	532,500	
賛助会員受取会費		
.....		532,500
2. 受取寄附金		
受取寄附金		
施設等受入評価益		
.....		0
3. 受取助成金等		
受取民間助成金	1,800,000	
受取補助金		
.....		1,800,000
4. 事業収益		
ポストカード販売事業収益	80,000	80,000
5. その他収益		
受取利息	11	
雑収益		
.....		11
経常収益計		2,412,511
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	98,000	
.....		
人件費計	98,000	
(2) その他経費		
会議費	145,500	
旅費交通費	228,339	
印刷費	250,000	
修繕費		
諸謝金	250,000	
消耗品費	1,216,456	
通信運搬費	1,034	
減価償却費		
支払利息		
支払手数料	1,100	
.....		
その他経費計	2,092,429	
事業費計		2,190,429
2. 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬		
給料手当		
.....		
人件費計	0	
(2) その他経費		
会議費	424,550	
旅費交通費		
事務委託料		
交際費	12,000	
支払利息		
.....		
その他経費計	436,550	
管理費計		436,550
経常費用計		2,626,979
当期経常増減額		▲ 214,468
III 経常外収益		
1. 固定資産売却益		
.....		0
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
1. 過年度損益修正損		
.....		0
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		▲ 214,468
法人税、住民税及び事業税		0
当期正味財産増減額		▲ 214,468
前期繰越正味財産額		13,987,449
次期繰越正味財産額		13,772,981

様式例・記載例(法第28条第1項「前事業年度の計算書類(貸借対照表)」)
 令和4年度 貸借対照表
 令和5年3月31日現在

特定非営利活動法人由布院アートストック
 (単位:円)

科目	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	1,722,981	
未収金		
.....	1,722,981	
流動資産合計		1,722,981
2 固定資産		
(1) 有形固定資産		
工具器具備品	12,050,000	
什器備品		
.....	12,050,000	
有形固定資産計	12,050,000	
(2) 無形固定資産		
ソフトウェア		
.....	0	
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
敷金		
特定資産		
.....	0	
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		12,050,000
資産合計		13,772,981
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金		
前受民間助成金		
.....	0	
流動負債合計		0
2 固定負債		
長期借入金		
退職給付引当金		
.....	0	
固定負債合計		0
負債合計		0
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		13,987,449
当期正味財産増減額		▲ 214,468
正味財産合計		13,772,981
負債及び正味財産合計		13,772,981

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等(対象事業等が定められた補助金等を含む)を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

I 資産の部	
1 流動資産	
.....	
II 負債の部	
.....	
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	
指定正味財産合計	×××
2 一般正味財産	
一般正味財産合計	○○○

(法第28条第1項「前事業年度の財産目録」)

令和4年度 財産目録

令和5年 3月 31日現在

特定非営利活動法人由布院アートストック

(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
手元現金		
大分銀行普通預金	1,722,981	
未収金		
事業未収金		
.....	1,722,981	
流動資産合計		1,722,981
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
工具器具備品	12,050,000	
什器備品		
パソコン1台		
.....	12,050,000	
歴史的資料		
.....	0	
有形固定資産計	12,050,000	
(2) 無形固定資産		
ソフトウェア		
財務ソフト		
.....	0	
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
敷金		
特定資産		
.....	0	
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		12,050,000
資産合計		13,772,981
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金		
事務用品購入代		
.....	0	
預り金		
源泉所得税預り金		
.....	0	
.....	0	
流動負債合計		0
2. 固定負債		
長期借入金		
.....	0	
.....	0	
固定負債合計		0
負債合計		0
正味財産		13,772,981